

ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題

星野哲郎スカラシップ表彰式

11月6日、星野哲郎スカラシップ（奨学金）表彰式が行われました。

この奨学金制度は、星野先生がふるさと周防大島町に感謝の気持ちを込めて創設したもので、町内の学校に通う学生や町外の学校に通う町在位の学生が決められたテーマで2000字程度のレポートを提出し、選ばれた学生に奨学金を授与するものです。

9回目となる平成28年度星野哲郎スカラシップでは、町内の学校から13名の応募があり、表彰式では、椎木町長から受賞者5名へ奨学金20万円と賞状が授与されました。

表彰式に出席した星野先生のご子息、有近真澄さんは、「星野哲郎の意思を継いで、このような形で将来ある皆様と出会えたことを大変嬉しく思っております。皆様が、自分の夢に向かってこれからも不安を恐れず困難にも立ち向かって進んでいかれることを祈っております。また、自分の親や周りの方に愛されて育ったことを忘れないで下さい。それがこの先、皆様が困難にあたった時に大きな支えになると思います。」と祝辞を述べられました。



なお、星野哲郎スカラシップは来年度も行う予定としておりますので、町内の学校に通学する学生、町外の学校に通学する町在位の学生皆様の応募をお待ちしています。

■問い合わせ 商工観光課
☎0820(79)1003

受賞者の皆さん（写真右から）
石飛 華絵さん（周防大島高等学校）
金平 真優奈さん（周防大島高等学校）
吉田 未来さん（周防大島高等学校）
椎木町長
直江 隼人さん（周防大島高等学校）
北川 巧さん（大島商船高等専門学校）

安下庄海の市 愛されて5周年



毎月第4日曜日に開催されている安下庄海の市が5周年を迎え、11月27日、橘グリーンパーク横の開場で記念イベントなどが行われました。

▶「たちばなっこクラブから主催者へ手作りの看板が贈られました」

当日はあいにくの空模様にもかかわらず、たくさんの方が来場し、名物の太刀魚をはじめとする鮮魚やみかん、サツマイモなどを買い求めていました。また、海の市商品開発コンテストの表彰式や試食会なども行われ会場を盛り上げました。

熊本地震の復興に役立てて

情島小中学校の児童生徒13名が、熊本地震の復興支援を目的に集めた義援金を11月8日、社会福祉協議会に届けました。

これは、山口市徳地での研修の一環として、徳地まつりにスマイルショップを出店。ゲームコーナーなどを設けて祭りを盛り上げ、募金活動を行いました。情島の方も多数応援に駆けつけ、情島あげての復興への願いが届けられました。



▶集まった募金は社協の河原会長（左）に手渡されました